



市では、市内で行われた催しや出来事をホームページでも紹介しています。ホームページでは、写真に加え、動画でも紹介していますので、ぜひご覧ください。  
(詳しくは広報ホームページへ)

2月 **3日** ・ **10日**

## 中国小中学生との交流会

教育旅行で日本を訪れていた中国の小中学生を迎え、交流会が行われました。

3日、三谷東小学校を訪問した南京市の児童は、歓迎会の後給食を一緒に食べ、卓球や豆まきなどでふれあいました。夜は旅館に宿泊し、温泉の入り方など日本文化を体験しました。

また、10日に中部中学校を訪れた北京市の中学生は、剣道、柔道、弓道などのデモンストレーションを興味深く観賞した後、日本の歌などを披露。最後にお土産を交換し合い、交流を深めました。



2月 **27日**

## 「蒲都市観光ボランティアガイドの会」案内実績10万人達成!

竹島地区で活動している、観光ボランティアガイドの利用者が10万人を達成。この日、訪れたツアー客に記念品の蒲郡みかんなどが贈られました。

会は平成12年に発足。竹島の歴史や自然、文化などの知識を学び、認定を受けた30代から70代の21人が会員。

当初は、年間3,000人ほどだった利用者は年々増加して、今年度はすでに17,000人を超えています。

会員の皆さんは、「市の活性化のため、今後も観光客増に努めたい」と張り切っています。

2月 **27日**

## 蒲郡から宇宙へ ～がまごおりロボット講演会～開催

ロボットのまち蒲郡をアピールするため、市民会館で開催されました。

宇宙航空研究開発機構(JAXA)の佐々木教授が月探査機「かぐや」について基調講演。その後、5月に金星に向けて打ち上げられる深宇宙探査機の製作に携わった、愛知工科大学の奥山准教授と蒲郡製作所の伊藤社長が講演。

会場には、宇宙ステーションの模型や、月の石(隕石)も展示され、1,000人以上の親子連れなどが訪れました。

